

神話伝説の山里

たかちほごう

つうしん



# 「高千穂郷」通信

平成27年5月号

(宮崎県西臼杵支庁)

NO.148



## 西臼杵広域行政事務組合 消防庁舎 落成式



落成した消防庁舎



視察を行う河野知事



通信指令室



この3台の消防車のナンバーは皆「119」



県の防災ヘリ「あおぞら」による訓練

4月21日、河野知事も出席して、西臼杵広域行政事務組合消防庁舎の落成式が行われました。当消防本部については、4月1日から業務を開始。最新の消防指令システムや消防救急デジタル無線設備の整備により、初動体制の充実や現場到着までの時間短縮が図られることとなり、地域の皆さんの安全・安心の確保に大きく貢献することが期待されます。

また、知事は式典の後、内倉町長の案内で、新校舎となった高千穂小学校（昨年創立140周年）を視察しました。新校舎には県産材（高千穂産も含む）がふんだんに使われていました。



新校舎を視察する河野知事



新体育館



高千穂小の子供たちと記念撮影

## 高千穂高校入学式

4月10日、県立高千穂高等学校（小八ヶ代宗明校長）の入学式が行われました。今年度の新入生は123名（生産流通科33名、経営情報科27名、普通科63名）。

同校は、大正6年9月に郡立乙種農学校として開校。幾度の改称を経て、昭和23年4月1日から現行の校名となっており、今年度の入学式が第68回目となります。

同校の沿革史を調べて驚いたのが、大正6年9月の開校から同12年2月までの4代の校長が西臼杵支庁長（当時は郡長）だったこと。加えて、校歌の作詞者は、第13代郡長の桑原節次氏でした。

ちなみに、桑原氏は、初代県民歌（今の県民歌は2代目）の作詞者でもあります。

！（◎—◎；）



年月日	事項
大正6年9月5日	西臼杵郡立乙種農学校として開校、農業科開設
大正12年4月1日	郡制廃止により県に移管、宮崎県高千穂農学校と改称
昭和3年4月1日	宮崎県立高千穂農学校と改称
昭和4年4月1日	宮崎県立高千穂実業学校と改称、女子部併設
昭和19年4月1日	林業科増設
昭和20年4月1日	宮崎県立高千穂農学校と改称
昭和22年4月1日	畜産科増設
昭和23年4月1日	新制高千穂高等学校（普通科、農業科、畜産科、林業科、商業科、家庭科、建築科）発足

## そばパウンドケーキ（おたに家） 第55回全国観光土産品連盟会長努力賞受賞！

おたに家（高千穂町尾谷）のそばパウンドケーキが、このたび、全国観光土産品連盟会長努力賞を受賞されました。

そばパウンドケーキは、平成26年9月から販売を開始。そばの実、きんかん、干し柿入りの3種類（各280円）を、店舗、道の駅高千穂、がまだせ市場やネット通販などで購入できます。

自家生産のそば粉、小麦粉を使ったこのパウンドケーキは、素朴な甘さに、それぞれ、そばの実のかりかりとした食感、きんかんの香り、ブランデー漬けされた干し柿がアクセントとなっています。

なお、店舗では、パウンドケーキ以外にも、そばや神楽うどんなどの郷土料理が味わえます。また、しいたけせんべい、そばかりんとうなどの商品も購入できます。ぜひ、足をお運びください。



## 中川地区(日之影町)チューリップまつり

4月5日、日之影町中川地区で、恒例のチューリップまつりが開かれました。稲刈りを終えた棚田（25a）に地元総出で植え付けた約3万本のチューリップが国の名勝にも指定されている比叡山、矢筈岳を背景に、色とりどりの美しい花を咲せ、同時に植えられた菜の花や、山桜とともに多くの観光客を楽しませていました。また、地元の方たちによる田舎うどんやぜんざい、梅干し、煮しめ等の販売も行われていました。



右奥が矢筈岳、左隣が比叡山



## 宮崎県優良工事表彰



3月25日、26日、平成26年度宮崎県優良工事の表彰式が行われました。

この表彰は、平成25年度に完成した県発注の工事の中から、施工管理や安全対策、地元調整等において、他の工事の模範となるような取組を行った工事を「優良工事」として表彰するものです。

西臼杵支庁発注の工事では、部長賞を(株)竹尾組が、西臼杵支庁長賞を(株)工藤興業、高千穂土木(株)がそれぞれ受賞されました。受賞された皆様の今後ますますの御活躍をお祈りします。



## 営農飲雑用水施設完成祝賀会

五ヶ瀬町において、地元からの強い要望を受けて整備を進めていた営農飲雑用水施設(中山間総合整備事業として実施)が2地区で完成し、3月23日に宮の原地区、3月27日に廻淵地区において、地元主催による完成祝賀会が盛大に開催されました。

両地区は、近くにまとまった水源がなく、これまで井戸や溪流から取水しており、安定した水の確保が困難でしたが、今回、新たな水源を利用した水道施設が整備されたことで、生活用水としての利用はもちろん、家畜用水や野菜の洗浄など幅広い利用が可能となりました。

当施設の完成により、安全・安心な水が確保された両地区の、営農を含めた地域振興・活性化が期待されます。



## 新たな高千穂の宝! 「チョウザメ」調理講習会!

3月24日、高千穂町中央公民館において、町内の旅館業・飲食業者の方を対象とした「チョウザメ料理講習会」が開催されました。

高千穂峡内の町営養魚場では、平成23年度からシロチョウザメの養殖を開始し、毎年稚魚を購入して、現在は約2,500匹を飼育しています。

当初から養殖していたチョウザメが3キロほどに成長し、今後、ご当地食材として売り出そうと、高千穂町旅館業組合が開催したものです。

講師に、「みやざき大使」に認定された、福岡の「アトリエ・オキ」

オーナーシェフの沖克洋さんを招き、参加者はチョウザメの特長や調理法を学びながら、実際にさばき方を体験しました。

白身で臭みがなく、あっさりとした味わいのチョウザメが、新たな宝に加わり、食でも楽しめる観光地づくりが期待されます。



## 青雲橋下 日之影川に500匹のこいのぼり！

日之影町の青雲橋の下を流れる日之影川の上空を、大小500匹のこいのぼりが泳いでいます。今年で30周年を迎える「こいのぼり」は、日之影町商工会職員や日之影町観光協会、県のボランティア組織「中山間盛り上げ隊」も協力して取り付けられました。

高さ137mにある青雲橋を背景に泳ぐ色とりどりの「こいのぼり」の姿は必見です。設置は5月下旬まで。ぜひ足をお運びください！



奥には青雲橋！



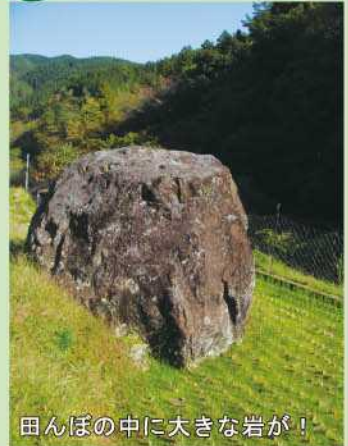
## 管内ミドコロ発見 ⑨ ～鹿川 日之影町～



今回は、日之影町鹿川地区を紹介します。鹿川地区は、日之影町の北東部に位置し、日之影町と北方町の町境にありますので、小川にかかる小さな橋を渡ると、そこは延岡市になります。

この鹿川地区は、網の瀬川や田んぼの中など至る所に大きな岩がごろごろ転がっているのが特徴的で、見る者を飽きさせません。そのような独特な自然を持つ鹿川地区で、昨年度、県立美術館主催の「わがまち」いきいきアートプロジェクト事業が実施され、県内の芸術家二人の方に、地域住民の方々の協力のもと、地域資源を活用した作品を制作してもらいました。

また、支庁土木課では、この作品の隣を流れる網の瀬川に、平成28年度末を目標に河川プールを建設予定です。近くには、閉校となった中学校を活用した宿泊施設を備えた鹿川地区交流センター「つりがね」があります。(宿泊：大人3,500円、中高生3,000円、小学生2,500円。研修室、グラウンド、体育館もありますので、研修活動やスポーツ活動など幅広く利用できます。お問い合わせは☎0982-48-0160まで) 昼は大自然の中での川遊び、夜は「つりがね」でのバーベキューを楽しめます。ぜひ、お泊まりで鹿川にお越しください。



田んぼの中に大きな岩が！

河川プール(完成予想図)



岩がたくさん！見ていて飽きないです！



作品の一部



河川プール建設予定地  
左奥の竹藪の奥に作品があります。

## 4月から西臼杵支庁に赴任してきました！よろしくお願いします！



所属	氏名
次長(土木技術担当)	大坪正和
総務課	徳山久明(課長) 常森宏樹
福祉課	松尾笑 山口未来
農政水産課	内村雄三 成松克彦 谷口裕亮 後藤栄
農業普及課	藤井真理 伊藤翔
林務課	大無田義美 河野浩生 三林丈志
土木課	入来哲弘 古賀雅治 轟木政広 稲田祥尚 甲斐奈月 石元公貴 鈴木満 梅田尚宏 甲斐聡子 川崎修



\*西臼杵支庁の業務等について、ご意見、ご要望などありましたら下記までご連絡ください。

◎お問い合わせ先

宮崎県 西臼杵支庁 総務課 TEL 0982(72)2181 FAX 0982(72)3760

西臼杵支庁

検索